

RSI-CCL Mitsubishi CC-Link Master/Local Interface driver

Release Notes

Version 2.1.1 Released: 2018/10/25

- 本製品に含まれる各ファイルのコードサイニング証明書^(※)を更新しました。

※ コードサイニング証明書はソフトウェアにデジタル署名を行う電子署名用の証明書です。ソフトウェアの配布元を証明し、なりすましや内容の改ざんなどがされていないことを保証し、ソフトウェアの完全性を証明します。

Version 2.1 Released: 2018/10/17

- mdOpen時エラー修正: CCLINKバス構成によりパラメータ設定時(mdOpen)に-10エラー(パラメータ設定エラー)となる問題がありました。こちらはパラメータ設定サイズ不整合により初期化することに起因しており、本バージョンにて修正されています。
- インストーラー作成ツールをEXE形式からMSIに変更しました。
- INtime[®] 6.3.18220で動作確認をおこなっています。

Version 2.0 Released: 2017/4/14

- INtime[®] バージョン6.1以上に対応し、動作確認をおこなっています。
旧バージョンをご使用のお客様:
 - APIインターフェースに互換性がありますが、ドライバとの通信構造が大きく変わっていますので、本バージョンをご利用の場合、アプリケーションは本バージョンのライブラリにてリビルドが必要です。
- マニュアルを「セットアップマニュアル(DOCRSICCLDRV.pdf)」と「APIリファレンスマニュアル(DOCSICCLAPI.pdf)」に分けて刷新しました。
- サンプルコード(datalink.c)を追加しました。
- インストールパスを変更しました:
リ \$(INtime)¥drivers¥ -> \$(Program Files(x86))¥Micronet¥RSICCL¥

※TenAsys[®], INtime[®], eVM[®] and iRMX[®] are registered trademarks in USA of the TenAsys Corporation.